

ITC



III

VOLUME 22
APRIL/2004

JAPAN REGION

目 次

Table of Contents

日本リージョン会長メッセージ.....	President's Message	1
ITC国際会長日本訪問記	International President's Visit to Japan	3
ITC基金（寄付、遺贈について）.....	"It's for ITC" Fund, etc.	5
「国際レベルの入り口で見たこと、感じたこと」— ITCディヴィジョンIV副会長 泉 和子	"At the Entrance of International Level"	6
組織運営研究委員会報告	From Study of Organization Management	8
カOUNSLNo.8からリージョン役員会への提言二点	Two Proposals from Council No.8	9
議事法解説	Lecture on Parliamentary Procedures	10
日本リージョン第22期補正予算書	The 22nd Japan Region Revised Budget	11
日本リージョン事務局 Q & A	Ask Japan Region Office	12
第22期記念クラブ	Commemorative Clubs	14
第22回日本リージョン年次大会ご案内	The 22nd Japan Region Annual Conference	15
大会準備委員長挨拶	Message from Coordinator	15
派遣員ブリーフィング	Briefing to Delegates to Region	15
選挙委員会・派遣員資格確認委員会	From Election Committee • Credentials Committee	17
運営研修会スケジュール・リージョン大会での表彰のご案内	Council Management Training • Awards	17
ワークショップ変更・号外・お詫びと訂正	Change & News in Workshops • Corrections	18
準備委員会だより	From Annual Conference Committees	19
クラブ野外例会紹介.....	Club Outing Meetings	22
ITC Plaza : 「ITCレシピ」	ITC Plaza : "ITC Recipe"	26
次号原稿募集要項・編集後記		裏表紙裏
ITC日本リージョン声明文・ITC宣誓	Mission Statement of Japan Region • ITC Pledge	裏表紙

人はそれぞれ世の中というジグソーパズルの一ピース、
あなた一人が欠けてもパズルは完成しないんだよ。

Every person on Earth is a part of a jigsaw puzzle made from billions of pieces.

The picture wouldn't be complete without you.

—「あなたに贈る英語のことば」より—



会 長 挨 拶



日本リージョン会長 山 崎 眞 知

初夏の光が眩しい季節になってまいりました。今期もあと残すところ3か月余りとなりメンバーの皆様も充実した活動に励まれていらっしゃるものと存じます。リージョン役員会も7月のゴールに向けて、解決すべき諸問題に誠実に取り組んでおります。

国の内外を問わず、悲しく残忍な、納得いかない事件を見聞きするにつけ、この国に住み、個々の人々が自由な空間を共有出来る私達の幸せを感謝し、決してこの幸せを失う事のないように、今こそコミュニケーションの大切さを痛いほど感じております。

そのITCの世界でも各レベルの指名の時期を迎え、指名委員会の悲痛な悲鳴が聞こえてくるのは何故でしょうか？ 今一度ITCの理念に戻って考えてみませんか？ ITCへ入会なさった時、あなたが誓った事を思い出していただきたいのがこの時期なのです。

組織運営委員会からの提言をもとに、「教育研究委員会」を発足させる事と致しました。委員は公募とし、すでに各クラブへメールでお知らせ致しております。どうぞ嬉しい悲鳴を上げるくらいのご応募を願っております。

この4月8日～13日、国際会長が非公式に来日されました。各地からご出席を戴いた神戸での「国際会長を囲んで」の話し合いも、会員からの質問に対し的確にご回答下さり、盛会のうちに終わることができました。たった4日ではございましたが、国際会長のお人柄に触れることができ、充実した有意義な神戸でのご滞在であったと信じております。これも一重に会員の皆様のご協力があったからこそと、心より感謝申し上げます。

先日、ライオンズクラブ335-C地区の第50回年次大会にご招待を受け出席させて戴きましたが、ガバナーのご挨拶の中で、ITCのことを身に余るほどのご紹介をして戴きました。ITCも少しずつ社会に認知されて、社会との関わりがより深まる途が開けていく感を覚え大変感激致しました。

日本リージョンの年次大会も最終の準備段階に入っております。「緑なす大地」のテーマのもと、私共会員一人一人が作り上げていく大会です。万障お繰り合わせの上是非、7月8～10日には大阪の地に大勢の皆様にお集まり戴き、1年間のリージョン活動の集大成を評価し、さらに次期役員会へのエールを送り、そして会員間のコミュニケーションを計りながら、大会を盛り上げ成功に導いて下さいますようお願い申し上げます。

President's Message

President of Japan Region **Machi Yamasaki**

The beautiful season when the light of early summer is bright has arrived. We have just over 3 months left this term. I think all members are striving to make substantial progress. We, the Region Board, are sincerely making efforts to solve various problems, too.

Both at home and abroad, there have been unhappy, cruel and incomprehensible events. Whenever I see and hear of them, I feel grateful that each of us is able to share the free space of this country. And I keenly realize that we have to value the importance of communication so that we will not lose this good fortune.

In the ITC world, it is the time of nomination at each level now. But, we hear nominating committees bitterly crying. Why? Let's consider again going back to the ITC philosophy. I would like you to remember your determination when you joined ITC.

We decided to form a "Study of Education Committee" as proposed by the Study of Organization Management Committee. Each club has already been informed by e-mail. I hope many members will apply.

The ITC International President visited Japan informally from April 8 to 13. At the "Talk with the International President" in Kobe, she gave precise answers to each question of members from various areas, and this event was a great success. Throughout the 4 days, we could come in touch with her personality. I believe her stay in Kobe was rich and significant. I feel very grateful for the members' cooperation.

The other day, I had a chance to be invited to the 50 th 335-C Lions Club Annual Conference. In the Governor's greeting, he gave an introduction about ITC, which was more than we deserve. I was very moved to think that ITC was being recognized by society little by little, and that relations with society would become deeper.

The preparation for the Japan Region Annual Conference is in the final stage. This is the conference where each member builds up to the theme of "A Peaceful Verdant Earth". I do hope you will be able to overcome all obstacles to be with us in Osaka from July 8 to 10. I also hope you will evaluate the results of all the work of the Region Board this term, yell support to next Region Board, enjoy communication with other members, liven up the Conference, and lead it to great success.

ウイルナ・ウィルキンソン I T C 国際会長日本訪問記

“Yes, we *do* have a future, ITC is safe!”大丈夫、勿論 I T C には未来がある！

I T C 国際会長力強く語る

山崎日本リージョン会長ご挨拶 (p.1) にもふれられているように、先頃来日された国際会長は3日間という短い間にも、出来る限り会員との交流を図りたいと精力的に行動されました。

4月10日 カウンسلNo.2のカウンシル会合(スピーチコンテスト)に非公式で出席された会長は、武内カウンシル会長のご紹介で、にこやかに壇上に上がられました。

「18年前の来日時も美しい桜の季節でした。花の命は短いですが、思い出はいつまでも残ります。今日、私は単なるゲストに過ぎませんが、スピーカーの皆さんは桜の花のように美しく咲き誇り栄光を収められる事を祈ります」と励ましのお言葉を下さいました。昼食は隣席の山崎リージョン会長も驚くほど巧みな箸さばきで、会員と共に和食を召し上がりました。日本語、英語のスピーチも最後まで熱心に聞かれ、終了後行われた懇談会では日本語のスピーチ内の「読書」が“Dog Show”だと思ったと言われて、思わず笑いが起こりました。

「日本リージョンは世界のメンバーの四分の一を占め、そうした中で泉和子さんが国際役員になられたことは非常に有意義なことで、彼女は実によく頑張っておられます」と挨拶され、和やかな雰囲気の中に1時間弱の会合は終了しました。(編集記)



4月11日 国際会長のご希望により、泉事務局長の車で日本リージョン事務局を訪問されました。日曜日というのに、事務局全員が揃ってお出迎え、お茶のひと時を持ちながら事務局の様子やコンピューターをお見せして説明し、事務局からの送金についての問題点等々討議されました。

その後「造幣局の桜の通り抜け」に出かけ、大勢の人々にもまれながらのお花見でしたが、まさに サクラ さくら 桜 を満喫、“Very beautiful!”と感激。露天に大変興味を示され、昼食は巻き寿司、いなり寿司、ウーロン茶を共にしました。タコ焼屋さんが上手にひっくり返す様子をご覧になり、その技術に感心しながら、暫し見とれておられました。また手作りガラス細工を売っているお店では、かわいいネズミを2匹求めてお喜びのご様子(ひょっとしてネズミ年?)。珍しい日本の風物を楽しまれ、大阪城を眺めながら、満足されたご様子で、帰途につかれました。(神戸クラブ 内海 優 記)

4月12日 神戸ポートピアホテルに31人のメンバーが集い、泉ディビジョンIV副会長によるユーモアたっぷりの歓迎挨拶の後、和やかにサンドイッチランチを頂きました。



続いて「ITCの現在と未来」と題するお話とディスカッションに移り、あやかなターバン姿の会長は理路整然とITCの過去から現在にいたる状況を分析し、未来に生き残り、且つ活性化する可能性のある道を、強い意志と情熱で次のように語られました。



国際会長としての姿勢

2003年ダーバンでの就任式においても、出来そうに無い約束は一切せず、ただ I T C に専心することを誓った。全会員もそうして欲しいのです。

2003年7月末の実情

1. 費用を使い果たしていた 2. メンバーを多く失い会員数が最小となった 3. 過去の過ち、失敗の指摘にエネルギーを使っていた 4. ネガティブな考えに陥っていた 5. トンネルの向こうに光が無いと思えた

このように I T C 史上最悪の状態でした。でも、こんなネガティブな考えで I T C の門を閉ざしてはいけません。私はポジティブな性格ですから、今期 I T C テーマの“Dream”の通り、10年後の I T C を夢見ています。2011年には、例えば国連に承認してもらい、「国連 ITC Day」を決めてもらえる組織となるように、一緒に努力しましょう。



今しなければならぬ六つのこと

1. Regenerate 再生 情熱・忠誠心・想像力・刷新力など I T C の精神を目覚めさせ、刺激する
2. Reorganize 再編成 時代遅れのもの、コストのかかるものを見直して時代にあった方法、体系に変える（例・website、e-mail の活用）
3. Revitalize 再活性化 新しく生き生き再生する 運営上成功しやすい若い新入会員中心の新しいクラブ作りを推進すると同時に熟年会員の経験、能力を活用する
4. Rethink 再考 70年代システムをもう一度考え直す アイディアを経済価値に変えて I T C の組織を財政面で支えることが大切
5. Rewrite 書き直し 20年前に書かれた Master Manual をより効果を上げられるように2005年7月完成をめどに書き直す
6. Relaunch 出直し 会員の量より質 ダイナミックなメンバーの組織にしよう さあ、飛び立ちましょう！ 新しい I T C へ

日本リージョンへの期待、対応

1. もっと日本の実情を反映した本音の発言をして欲しい
2. Writing Contest にも参加を期待
3. 2005年世界大会開会式 Flag & Banner Ceremony を日本リージョン担当に
4. リージョンレベルの優勝者にも世界大会で表彰を検討
5. 従来の世界大会スピーチコンテストに加え、Cosmopolitan Speech Contest（使用言語は英語、英語圏外の会員のみ出場権あり）を行なう

以上のように語られた後、会員からの活発な質問に丁寧なお答えが返された上、質問者には会長からプレゼントが手渡されるという嬉しい演出もありました。I T C の未来はあるのかと聞か



ると“Yes!”先導する蝶に各地からの蝶が加わって、大きな羽ばたきになっていく「蝶々の効果」のように、一人一人の羽ばたきを、私達が、今、この神戸からはじめましょう！と、予定を1時間もオーバーしての語りかけに、出席者一同、時の経つのも忘れて聞き入り、その熱意と意欲に深く感動し、I T C と自分自身との関わりを問い直す良い機会を頂きました。（編集記）

4月12日「ITC国際会長を囲む会」から

ITC基金（寄付・遺贈）について

ITC基金委員長 岡崎祥子

日本リージョンの皆様には、日頃よりITC基金についてご理解、ご協力を戴きまして有り難うございます。今期よりITC会則では、今までの名称「ITC基金」が「寄付・遺贈」に修正されました。そして常任委員会の一つになっています。日本リージョンでは、「ITC基金」として以前の名称で扱われており、特別委員会の一つとして設置されています。

去る4月12日、私は神戸ポートピアホテルにて急遽開催された「ITC国際会長を囲んで」の会に出席致しました。その折りのウイルナ・ウイルキンソン国際会長のお話から、ITC基金（寄付・遺贈）についてお伝え致します。

国際会長は冒頭、現在のITCは、資金はもとより何もかも失った時代である。無からの出発であるけれど全力を尽くして再生に取り組みたいと決意を述べられた後、次の5つのReについて具体策を話された。

- ① Regenerate（再形成）、 ② Reorganize（組織の再改革）、 ③ Revitalize（再活性化）、
- ④ Rethink（考え直す）、 ⑤ Relaunch（再出発）

その中の④のRethinkについての話の中で、色々なもの（マスターマニュアル、ワークブック、資格認証、訓練プログラムなど）のRewrite（書き直し）の必要性を強調すると共に、考えるべき事として「会計をどうするか」という問題について話が及んだ。その為に資金を得る特別のプロジェクトが必要であるとの説明があった。ITC基金から名称が変更された「It's for ITC Fund」で集められた基金は、特別会計として特別プロジェクトに使われるとのこと。また「寄付・遺贈委員会」が取り組んでいる3点の活動について説明がなされた。

- ① Sponsorship（後援）・・・大きな事業所や会社のスポンサーを集める活動を行う。こうして集められた資金は、特別プロジェクトやITCトレーニングの整備などに使われる。
- ② It's for ITC Fund・・・会員やクラブから集められる基金。またこれによって資金を集めるための企画も考案される。
- ③ Adoption Option・・・会費の肩代わり制度で、クラブを援助する目的で使われる。

そして国際会長は以上のことに付け加えて、

- * 寄付・遺贈委員会は財政の建て直しのために取り組んでいること。
 - * スポンサーシップの活動を通してITCを外部に宣伝すると共に且つ資金を増やしていく。
 - * 寄付や遺贈によって集められた基金は、すべてこの委員会を通して処理されること。
 - * 会費の肩代わり制度を設けてお互いに援助し合うこと。
 - * 集められた基金は、当面はキープしておき、必要な時に必要なプロジェクトや教育関連のみ使われること。
 - * 基金の用途を会員に知らせること
- などについて説明があった。

また会場からも、会費の肩代わりの経費やスポンサーシップで得た資金などについても「From The Boardroom」に掲載して戴きたいなどの要望も出された。そして国際会長の話から、使用目的があれば、スポンサーシップなどでの資金の調達が可能であることも理解することが出来た。わずか数時間の会合であったにもかかわらず、何事も資金がなければ始まらないことを痛感し、また国際会長の「我々が望むならITCは無くならない」というメッセージに勇気づけられると共に、光明を見た思いでした。

国際レベルの入り口で見たこと、感じたこと

ディヴィジョンIV副会長 泉 和子

国際役員としての生活を始めてから6ヶ月、長い年月が過ぎたような気がします。

最初の頃は相当の苦痛を感じて過ごしていましたが、最近は少しずつ気持ちに余裕が出てきたように思います。受信するE-メールの数が1日に10通位だと「今日は楽だわ!」とゆとりを持ったり、20~30通程ある日でもその中から「これが大事なのだわ!」と勘が働くようになりました。英語も最初は1フレーズでも解らないとそこで行き詰まってしまい、半日ほどコンピュータの前で頬杖を突いて考え込んでいましたが、今では全体を通して「は、はーん、こういうことなのね!」と先ずざっと趣旨を把握する習慣ができました。こうして、私が国際レベルの入り口の扉を開けて見て、こんなことがあるのだわ!と発見したことの中で、ほんの1部分を、ここで話したいと思います。

<国際役員副会長の仕事は何ですか?>とよく尋ねられます。

それぞれのディヴィジョン内のリージョンを統轄する仕事のほか、会長の要請に従って

- ・役員会議で書記を務めたり
- ・役員会の刊行物FTBを発行したり
- ・役員会しか出来ない考察を分析したり
- ・統轄部署からの報告書をまとめて役員会に提出し、その中の解決を必要とする問題について役員会へ審議を提案したり
- ・役員会に提出されたすべての報告書に目を通し自分の意見を纏めたり
- ・出席を要請されたリージョンの公式訪問者を務めたり、そして一番大きな職務は
- ・役員会の一員として意見を述べることに責任があり、席上で採決に加わるという義務であります。



<Cyber 会議>は、早や4回目が終わりました。他の役員と同じような訳にはいきませんが、その手法がのみ込めてきたからでしょうか、恐怖を覚える事が大分少なくなりました。これも怖いもの知らずの脳天気な私の性格が得をしているのでしょうか。

Cyber 会議は「只今からITC国際役員会議をボイスコンファレンスでもって開会します」というウイルナ国際会長の凛とした声を聞いて始まります。出席確認を済ませると「和子、再度説明をして欲しいならすぐ言ってね」と先ず会長が私を気遣って優しくおっしゃって下さいます。私

が頭にのっていい気になっていきますと、途中で「和子、黙ってばかり居ないで、意見はどうしたの？」という注意に心臓が縮みそうになる経験をします。又、採決時などは発言の順序が決まっています。YesかNoかをしっかり考えておいて、自分の番がくるとすかさず声とタイプで公表します。私もあわてんぼうですが、良く順番を忘れて先に自分の回答を出してしまう役員もいます。他人のことに「駄目じゃない！」なんておせっかいな独り言をつぶやいていると、とたんに「和子は？」と会長の声が飛んできます。即ち、ぼやぼやしてられないということです。

先回の会議の最中は、こっそりと側に置いてあったお茶を一口飲もうとしてこぼしてしまい大きな音が出て「今の音は何？誰？和子？」と相成りました。機械上でも出席会議と同じ条件ですから、全て行動が相手にわかるのです。でも、頑張っています。こうして甘やかされたり、叱られたり、おだてられたりしながら、一人自宅でパソコンに向かって Cyber 会議に出席する私をご想像下さい。



費用の要らない、能率的なこのIT会議は国際役員会のみならず、アメリカのリージョンでも取り入れられつつあります。日本リージョンの役員会も、この手段を取り入れると随分と費用と時間の節約になりますが、ここにIT使用の条件がありますから、実行はさほど簡単ではないかも知れません。

<委員会報告書>が専門的であることは、私の全く新しい発見です。

さすがトップレベルの報告書だと思うのは、調査が非情に綿密であること、考察のレベルの高いことです。このような高度な報告書を出すことが出来る会員が国際の中には在るのだということを知り、一つ一つが勉強になります。

<国際への質問は、ディヴィジョン担当者を通して下さい>

クラブ、カウンスルやリージョンから国際へ質問をなさる時は、ディヴィジョン担当者に直接か、又はC.C.をお付け下さるようお願い致します。ITCの組織の機構として、上部レベルへの連絡は段階を踏まえることが義務付けられています。又、申し込み書のフォームなどの探し物でしたら、殆どITCホームページで見つかります。尋ねて下さればお教えしますので、直接最高峰まで一気に駆け上がることはお避け下さい。

まだ、国際の門を一步くぐったばかりの時期に、ほんの垣間見た1部分をお知らせしましたが、これが、皆様の国際レベルへの関心に少しでも繋がれば幸いです。

組織運営研究委員会報告

委員長 盛田純子

第22期組織運営研究委員会は第20期より継続した活動を行っております。

それ故にリージョン会長の指示により、第20期・第21期の委員会より提案された事項を再検討することから始めました。提案されたものが実を結ばないまま終ることのないように、役員会に具体的な案を提出することによって、実行にむけて取り組んでいただきたいと思います。予め各委員（各カウンスルより最低1名）に書面で問題を提起し意見を求めた後、2003年12月11日に、山崎会長・早川次期会長同席のもと、委員会を開きました。

その結果、以下二つの提案を2004年1月15日に、役員会に提出いたしました。

1. リージョン役員会の指導のもとに、徳島クラブを核にして四国地方にカウンスルを新設する。
2. 日本リージョンに教育研究委員会を発足させる。その目的は
 - 1) 日本リージョン独自の教育資料の作成をする。
 - 2) I T Cの発展のため、外部に働きかけ要請に応じて会員を派遣する。

教育研究委員会について少し説明をいたしますと

- 1) については、独自の資料の作成が第20期の提案にもあり、会員の要望でもありました。リージョン大会でのワークショップリーダーの資料の活用、或いは各レベルのプログラムを参考にしたり、コミュニケーター・インターネット・新聞書籍・テレビ番組からヒントを得たりすることも出来ます。
- 2) については、リージョン会報2号にありましたように（白鳳女子短期大学でコミュニケーションの講座を受け持った記事）、ホームページを利用したり、色々な窓口（公民館、教育委員会、学校など）へ登録したりと積極的に外部に働きかけをして、要請があれば委員会が適任者を派遣します。

上記提案に対して、2月28日にリージョン役員会より回答がありました。

1. に対して
「リージョン役員会が主体となり、当該カウンスルに打診の上、所属クラブの希望があればクラブを増設し、カウンスルを再編成する。」
2. に対して
「教育研究委員会を今期中に発足させる。その場合メンバーは広く会員に公募して組織したい（自薦他薦を問わない）。教育研究委員会の活動の骨子は、この提言をふまえて考える。資料作成については、組織運営委員会の提案に基づき、各方面から日本リージョンに適するような資料を発掘し、編集して資料に組み込む。その任には新たに組織された教育研究委員会があたる。」

当委員会の現在の対応（3月10日現在）

教育資料に関して、カウンスルNo.5の会員が自分で勉強されて新しいワークショップ資料を作っているようですので、それを預からせて頂いております。

また、上記のように女子短期大学の講義を計画されましたリージョン広報委員会より、その資料を頂戴いたしました。

この2種の資料の作成は、新教育研究委員会の最初の仕事としていただければと存じますが、役員会のお考えにより取り敢えずホームページに掲載されるかもしれません。

以上、遅々とした歩みではありますが、I T C日本リージョンの将来のために一つの足がかりとなることを願って、現在までの活動報告を申し上げます。

カウンスルNo. 8 から 日本リージョン役員会への提言二点

カウンスルNo. 8 では、2003年10月29日 第1回カウンスル会合において「ITCの将来についてのプログラム」を催した結果、以下のような提言を1月にリージョン役員会に提出し、回答を得ました。これはその要約です。大阪でのリージョン大会で会員の皆様と意見交換ができればと思います、会報に投稿いたします。(No. 8 プログラム・教育委員会)

一点目 ITCの存続と、それに対する日本の対応準備

第22期リージョン大会でヒラリーブラウン前会長のITC会計に対するQ&Aで、「このまま会員数が減少すれば、例えばタウランガに事務所を移しても、本部売却で得た資金は二年しかもたない。」と云われました。もし、その最悪の事態が起きたら日本リージョンは日本の最高組織としてどう対処するのでしょうか。今のところ、私たち日本リージョンはそのことに具体的な案も計画も考えていないと思います。

ITCの財政が好転するには、又、二年後の破綻を回避するには、この間に世界的に何十人という単位ではなく、何百、何千人単位で会員が増えなければなりません。今まであの手この手でやってきたとするなら、あまり効果がないといわざるを得ません。ITC役員会は財務の健全化に努め、会員間の情報伝達を強固なものにし、ITCの建て直しに努められていることは解りますが、短期間にどれ程の成果をあげられるのでしょうか。日本リージョンは、国内のITCの運営をし、大会を滞りなく開くことだけでなく、会員のための危機管理という面からもリーダーシップを発揮していただきたいと考えます。

二点目 会員の減少に伴う改革

日本は今のところ顕著な減少は見られないものの、どのクラブも若い会員の確保に悩んでいます。これについては第20期の組織運営委員会がなかなか建設的な提言をされています(第20期会報3号参照)が、実際には実行に近づいているようには思えません。これには毎年委員会の委員やリージョンの役員が変わるという組織上の問題もあって、課題に取り組む一貫した意識統一を持ちにくいことが改革を遅らせている一因になっているでしょう。又、会則を遵守するあまり何でも会則に“反する”ということで抜本的な改革を避けてきたように思います。まずは改革案を作り、それに則して会則を変えていくことは出来ないのでしょうか。

No. 8の会合の折に出された会員からの提言を要約すると「今後の会員獲得には日本におけるITCの行くべき方向を決めることが先決である。」となります。

例えば、日本のITCの方向として以下が挙げられます。

A案：コミュニケーション技術学習機関

B案：知的好奇心向上機関(現状)

C案：英語クラブを重視(本部存続なら、米、英、豪並にやる)

A B Cの一つに決めるのではなく並列も考えられます。いずれ自然淘汰で整理されるのかもしれませんが、リージョン、カウンスルも現状のように地域で分けるのではなく、A B Cの種類別で分けることも考えられます。

1,700名余、世界の全会員の三分の一を占める日本リージョンは今後の発展のために、対策委員会を出るだけ早く設け、シミュレーションをし、具体的な対策をねることを提言したいと思います。

上記提言に対するリージョン役員会からの返信

ITC国際レベルのここ数年の状態に役員会も決して目を瞑る考えはありませんし、現時点でリージョンのできることに、実行すべきことを真剣に考えています。

ITCのウィルキンソン国際会長がこの危機的段階で極力経費を抑えて効果的な運営と組織の建て直しに一生懸命に取り組みアイデアを駆使している状況を私たちも理解し、それに一縷の望みを託して未来を考えたいと思っています。現実逃避ではなく、また未来に対する悲観的な見方に偏ることもなく会員一人一人がITCを続ける意義を持ってリージョン・カウンスル・クラブの運営に携わっていく事ができるようにとの方針を踏まえながら、今後の危機管理への対策として下記の事項を考えています。

1. 日本リージョンの未来像に対する会員の考えや希望を常に把握する努力をして対応する
2. 例えば日本リージョンを法人組織とする場合を想定し、法人化に対する予備知識を得るための調査
3. ヨーロッパやオセアニアなど意欲的に現在も活動しているリージョンと蜜に連絡提携してITCの再編成をさぐる。

[付記：日本リージョン独自の教育資料作成についての対策は、組織運営委員会報告をご覧ください]

議 事 法 Q & A

日本リージョン議会法規役員 小林 令

Tクラブからの質問

10月のクラブ例会で会員から1つの動議が提出されましたが審議採決の結果、否決されました。2ヶ月を経た同じ年度の例会において、10月に出された動議と、言葉遣いは多少違いますが同じ主旨の主要動議が別の会員から再び提出されました。同年度内に以前と同主旨の動議提出は議事法上の規則違反となるのでしょうか。

○ 回 答 ○

上記質問に対する答えを結論から申しますと、“議事法上の違反には当たらない”ということになります。ここで注意したいのは議事法で使われる用語 年度 (term) と 会期 (session) の区別です。クラブ例会は、あとに記しますように各会合が1会期を形成します。

ロバート議事規則の 認められない主義案 (主要動議) (p.81) には：

「いかなる主義案 (主要動議) も、それが同一会期中に否決された他の議案と実質的に同じである場合には認められない。また、廃止または改正 (amend something previously adopted) の議案を除き、いかなる主義案も、それが以前に採択され、現在も有効な他の議案と矛盾する場合には認められない。」

又、p.57には、

「同一の会合または一連の会合 (会期と呼ばれる)において、会議がある議題について結論を下した場合には、同じまたは実質的に同じ議題を再導入することは、異常な状況を前提とした特別な手続きによる以外にはできない。」

というような記述が出ています。これらの記述を見ているTクラブ会員から上記のような質問が出されたものと理解できます。しかし、p.81の記述にもp.57にも「同一会期中に」「一連の会合 (会期) において」と言う言葉が入っていることに注意してください。

同じくロバート議事規則p.66-67「会期の自由」には：

「1つの会期は、それ以後の会期の多数派を拘束したり、その人たちが取り上げる問題を制約したりできない。」「議案を再提出する条件は、各会期の自由、および、会合と会期の違いに、大いに関係している。同じまたは実質的に同じ議題は、議題を会議に再導入する議案によらない限り、同一会期中に二度と持ち出すことはできない。しかし、それ以後の会期においては、適用可能ないかなる議案も、通常、再提出できる。」

と出ています。

ここで少し、議事法上の“会期 (session)”と云う用語について説明いたしましょう。

「会期という用語は、多くの重要な議事規則に係わる基本的な概念である。(p.62)」として、会議 (assembly) と 会合 (meeting) そして 会期 (session) は、議事法を学ぶ上で厳密に区別して定義されています。「会期とは、会議が審議を行う一区切りの期間の総体を指し、複数の会合から成り立つことがある。(p.2)」又、「恒常的な団体の規約が、一日の午後または夕刻のうちに、定まった議事日程を消化すべき定例会合 (regular meeting) を、毎週、毎月、または、毎四半期に開くことを規定している場合には、この種の会合 (meeting) は、それぞれ別個の会期 (session) を構成する。(p.63)」「通常、定例会合は独立した会期をなす。(p.68)」と書かれています。即ち、ITCのカウンシル会合やクラブ例会は、特別に指定した継続会合を除いて、それぞれ1回の会合が独立した1会期と考えられます。因みにリージョン大会やITCコンベンションでは、大会開催中に複数回の会合 (meeting) が持たれますが大会の“開会”から“会期終了”による閉会 (adjournment sine die)”までが1会期を形成します。又、会計年度を指す年度 (term) と会期も混同するべきではありません。

初めのTクラブからの質問に対して、上記ロバート議事規則の引用を読むことで“クラブの例会は各回が1会期を構成すること”そして“別の会期であれば、以前に否決された議案も、全く新しい議案として提出することができる”ことが理解され、上記の“規則違反には当たらない”とした回答も納得して頂けると思います。

[註] 引用文に付してあるのは、すべて安藤仁介訳 ロバート議事規則のページ数です。

ITC日本リージョン 第22期補正予算書

The 22nd Japan Region Budget 2003. 8. 1—2004. 7. 31

収入の部 Revenues

(単位：円)

科 目 Subject	予算額 Budget	備 考 Remarks
前期繰越金 Balance Brought for Forward	4,537,921	
年会費 Dues	8,465,000	5,000×1,693
新入会員見込 New Members	250,000	5,000×50
受取利息、雑収入 Interest & Miscellaneous Income	10,000	
合 計 Total	13,262,921	

支出の部 Expenditures

科 目 Subject	予算額 Budget	備 考 Remarks
会報印刷代・送料 Bulletin Printing & Postage	1,950,000	含 国外送料、消費税
コミュニケーター印刷 Communicators Printing	500,000	
事務局運営費 Office Operation Expenses	3,500,000	
交通費 Transportation		
選出役員 Officers	200,000	含 宿泊補助
任命役員 Appointed Officers	300,000	含 宿泊補助
委員会交通費補助 Committee Members Subsidy	700,000	委員長全額、委員半額、含 CMTリーダー交通費
役員活動費 Officers' Activity Expenses		
会 長 President	80,000	
次期会長 President-Elect	30,000	
第一副会長 1st Vice President	80,000	
第二副会長 2nd Vice President	20,000	
書 記 Secretary	35,000	
会 計 Treasurer	40,000	
議会法規役員 Parliamentarian	10,000	
編 集 者 Editor	50,000	
役員会会場費 Meeting Room	15,000	10回
配布資料 Handout Expense	70,000	
常任委員会活動費 Standing Committee Expenses		
資格認証 Accreditation	10,000	
会計監査 Audit	5,000	
予算・財務 Budget & Finance	5,000	
会則・決議 Bylaws & Resolutions	20,000	
大会準備 Conference Planning	2,500,000	
選 挙 Election	5,000	
増 設 Extension	20,000	
国際交流 International Relations	10,000	
会 員 Membership	5,000	
指 名 Nominating	20,000	
プログラム・教育 Program & Educations	50,000	
広 報 Public Relations	90,000	含 リーフレット作成費
スピーチコンテスト Speech Contest	70,000	
特別委員会活動費 Special Committee Expenses		
派遣員資格確認 Credentials	5,000	
ITC基金 ITC Endowment Fund	5,000	
組織運営研究 Study of Organization Management	10,000	
通信書記 Correspondent	5,000	
増設補助 Extention Subsidy	30,000	
役員研修費 Officers Training	100,000	CMT会場費・資料費補助
CMT出席者補助 CMT Attendance Subsidy	650,000	カウンスル役員、委員長交通費補助
物品購入費 Purchase of Materials	50,000	
役員就任式 Installation of Officers	15,000	
接 待 費 Hospitality	10,000	
慶 弔 費 Greetings & Condolences	10,000	
雑 費 Miscellaneous Expenses	20,000	振込料等
小 計 Sub Total	11,300,000	
予 備 費 Reserve Fund	1,962,921	
合 計 Total	13,262,921	

2004年2月20

第22期予算・財務委員会 葛谷美紀子、新城久美子

日本リージョン事務局 Q & A

日頃、事務局へはいくつもの質問が届きます。質問をしてこられた方だけではなく、そのことなら私も聞いてみたかったと思っていられる会員が他にもあるかもしれないと考え、事務局で受けた質問の中で頻度の多いものをここに纏めてみました。又、ほんの少しでもご協力を頂けると、事務手続きがスムーズになるという点も加えて書き出してみました。このQ & Aが皆様が事務局をより良く理解して下さる一助になれば良いと願っています。

Q 1 事務局の電話、ファックス番号やEメールアドレスを知りたいのですが…

A 1 日本リージョン会員名簿表紙裏の「事務局案内」をご参照ください。

Q 2 リージョンのホームページはどのようにして見るのですか？

A 2 リージョンホームページのアドレスは <http://www1.ocn.ne.jp/~itcjp/> です。

インターネットのアドレス欄にアドレスを打ち込んでクリックすると見ることが出来ます。もっと簡単な方法は、Yahoo! (ヤフー) や Google の検索欄に「ITC日本リージョン」と打ち込むと、Welcome to ITC Japan Region が出てきますのでそれをクリックすると簡単に見ることができます。一度開いたら、それをあなたの「お気に入り」に保存しておいてくださいね。

Q 3 ITCのホームページの見方を教えてください。

A 3 ITCホームページのアドレスは <http://www.itcintl.com/> です。

インターネットのアドレス欄にアドレスを打ち込んでクリックすると見ることが出来ます。簡単な方法は、リージョンホームページのリンク集から「ITC(英語)」をクリックするとITCのホームページが開きます。

詳しい見方はリージョンホームページ「事務局だより」にITCホームページの見方として、図解で掲載しています。それでも「まだわからないわ!」という方は事務局へお尋ねください。

Q 4 クラブ役員のピンは日本リージョン事務局にありますか？

A 4 基本的に事務局には **日本リージョン資料・物品目録** に記載されていない資料や物品はありません。クラブ役員ピンは国際へ直接注文してください。ITC国際のホームページの「Product Catalog」を開き、指示に従って注文してください。

Q 5 個人で資料・物品を申し込みたいと思いますが、カタログは何処にありますか？

A 5 「日本リージョン会報I」に掲載しております。又、日本リージョンホームページに目録と申込書も掲載しております。出来るだけ申込書を使って、メール添付でお申込み頂ける

と助かります。申込書をどうしても使われない方は、手書きでFAXをされてきますが、その場合は少なくともカウンスルNo.とクラブ名は明記してください。お名前だけでは、全会員の名簿から探し出すのは誠に大変です。手書きの場合の資料申し込みは、資料の名前だけではなく、資料番号も調べてお知らせください。同じような名前の資料・物品が沢山ありますから、間違って送ってしまうことがあります。

Q6 国際のカatalogはどこにありますか？

A6 I T C 国際ホームページの会員専用ページ中の Resource を開き “Product Catalog” をご覧ください。最新のものが掲載されています。

Q7 クラブバナーが古くなったので新しく変えたいのですが事務局に申し込めますか？

A7 現在、バナーは日本リージョン事務局でも I T C 国際でも取り扱っておりません。新クラブが増設されますと、バナーは日本リージョンから贈呈されます。紛失や汚れで、新しく作りたいクラブは近隣の旗を販売している業者に尋ねて依頼することをお勧めいたします。

Q8 リージョン会報は事務局に余っていませんか？ 又コミュニケーターを分けて下さい。

A8 リージョン会報はリージョン編集者へ、コミュニケーターは国際へ申し込んで下さい。

Q9 新入会員の申し込み用紙は何処にありますか？

A9 クラブ運営研修の会計部門で配付されているはずです。もしお手許に無いようでしたら、国際のホームページから New Membership Application を取り出してください。
リージョンホームページ「事務局だより」からも取り出せます。
そして、今後は出来るだけメール添付で事務局へお送り下さると事務が便利になります。

Q10 新入会員のバッジとマスターマニュアルを同時に注文したいのですが・・・

A10 新入会員のバッジは事務局の資料が扱っております。一方マスターマニュアルは新入会員の手続き、会費納入と同時に申し込むことになっています。即ち事務局の経理が扱っております。よって資料と経理とに分けて申し込んでください。

Q11 会員の住所、メールアドレスの変更は全て事務局へ届けるのですか？

A11 いいえ、事務局への変更届けはメール係のアドレスだけです。その他の変更は定められたところへクラブ会計が届けてください。

Q12 事務局へメールを送る時に心得ることは？

A12 事務局へメールを送られるときは、必ずカウンスルNo.とクラブ名を書いてください。
又、事務局からメール係に送ったリージョンよりのメールには「受信しました」だけで結構ですので、カウンスルNo.とクラブ名を書いて必ず返信してください。リージョンからのお知らせは必ずみなさんに届いていないと困ります。事務局は返信によってメールが確実に宛先へ届いたことを確認します。

第22期 記念クラブ名

5年経過クラブ

奈良若草 クラブ (1999. 6. 1)

10年経過クラブ

横 浜 クラブ (1993. 8. 2)

徳 島 クラブ (1993.10.22)

福 岡 クラブ (1994. 4. 7)

15年経過クラブ

サタデー クラブ (1988.10.11)

境 クラブ (1989. 3.10)

米子マンデー クラブ (1989. 3.10)

20年経過クラブ

ひろしま クラブ (1983. 8.22)

名 城 クラブ (1984. 3.12)

六 甲 クラブ (1984. 7.19)

25年経過クラブ

京 都 クラブ (1979. 6.19)

55年経過クラブ

名 古 屋 クラブ (1949. 7. 5)

おめでとうございます。

第22回 日本リージョン年次大会ご案内



大会テーマ：「緑なす大地」

開催日：2004年7月8日(木)・9日(金)・10日(土)

場 所：大阪国際会議場・リーガロイヤルホテル

大会コーディネーター 坂口正子
コ・コーディネーター 中川周子

第22回日本リージョン年次大会が近づいてまいりました。皆様は大会への登録をもうお済ませくださいましたでしょうか。準備委員会は与えられた役割を果たすことを喜びとし、心を込めて準備を進めております。

時宜を得た特別講演、吟味されたワークショップ、ハイライトのスピーチコンテスト、華麗な晩餐会、そしてお楽しみの観光等、全てのプログラムは大会テーマの「緑なす大地」の息吹が感じられるものです。きっと大会に参加される会員は、知的刺激と感銘を得られることでしょう。

準備委員会は、大会での上質の訓練が自己の向上の機会となり、一年に一度各地から集う会員のよいコミュニケーションの場になることを願うと同時に、「心を込めて歓迎しましょう！」を合言葉に、快適な環境に皆様をお迎えすることができますよう、新しい試みを随所に取り入れ、一層の配慮を心掛けております。最終申込締切日は6月10日(木)です。まだ追加登録ができます。

一人でも多くの方のご参加を、心からお待ちしております。

～ リージョン大会への派遣員の皆様へ ～

日本リージョン議会法規役員 小林 令

大会開会式に先立って7月9日午前9時から国際会議場12階特別会議室において派遣員へのブリーフィングを行います。ここでは大会の事務会議に臨む各クラブ派遣員への大切なインフォメーション伝達が行なわれますので、各派遣員は受付で所定の登録を済ませた後、時間に余裕をもって入室ご出席くださるようお願い致します。

派遣員の任務には、次期役員および指名委員の選挙、審議における討議と表決への参加などがあります。提出されている案件は各自クラブで十分に討議し、クラブの意思を大会会議で伝えられるように準備しておくことは勿論ですが、大会現場の審議の過程で出された修正や討議にも柔軟に対応し判断できるように会則・議事法の下調べもしておいてください。大会のビジネス会合では、議事法の基本である礼儀と公正を守りつつリラックスして積極的な発言や活発な意見の交換を行い、出席者全員が納得のいく議事運営が進められることを願っています。



～ “Dream” への一票です ～

選挙委員会委員長 池 淵 美津子

日本リージョン大会への派遣員の皆様へ

第22回日本リージョン年次大会は、来る2004年7月8日、9日、10日開催されます。大会では、2004～2005年度日本リージョン役員並びに指名委員3名（異なるカウンスルから1名ずつ選出）の選挙が行われます。会員一人一人が、ITCの未来を託す一票です。

クラブで意見をまとめ、その結果を派遣員の皆様は投票して下さい。

投票についてのお知らせ

1. 投票は、登録されたリージョン派遣員によって7月9日（金）の昼食時に行なわれます。手順は、当日朝のブリーフィングで説明します。投票を済ませた後に、順次昼食を摂って頂きます。（昼食は必ず申し込んで下さい）
2. 投票用紙は、選挙委員会が当日用意いたします。
3. 不在投票用紙は、リージョンメールとしてホームページに掲載されております。大会に一人も出席しないクラブのみ、会長の責任で選挙委員長宛郵送して下さい。6月28日（月）必着で二重封筒にてお願いします。選挙当日開封し、総数に加えます。
4. 日本リージョン会則第5条、及び第7条C、D、E項をよく読んで出席して下さい。

～ 派遣員は大会の花になりましょう！ ～

派遣員資格確認委員会委員長 桜 井 慶 子

派遣員の皆様は、クラブの代表者として大会に参加されます。大会には、必ず「信任状」をご持参下さい。登録受付で登録を済ました後、派遣員資格確認デスクにお越しく下さい。

大会2日目・3日目ともに、まず信任状を派遣員資格確認デスクに提示して、クラブ名のついた「たすき」を受け取り着用して下さい。「たすき」がないと派遣員席には座れません。

どうぞ時間厳守でお願いいたします。

派遣員の任務と時間・場所は下記の通りです。当日はこのページをご持参下さい。

7月9日（金） 第2日目

- | | | |
|----------------|-----------|----------------------------|
| 1. 派遣員資格の確認 | 8:30～8:55 | 国際会議場 5階
メインホール前ホワイエ 受付 |
| 2. 派遣員への説明会に出席 | 9:00～9:45 | 国際会議場 12階特別会議室 |
| 3. ビジネスに出席 | 10:00～ | 国際会議場 5階メインホール |
| 4. 選挙 | 12:00～ | 国際会議場 5階 502号室 |
- * 選挙は、昼食時に行われます。7月9日の昼食は必ず申し込んで下さい。
* 選挙終了後、「たすき」を所定の場所（部屋の出口）に返却して下さい。

7月10日（土） 第3日目

- | | | |
|-------------|------------|----------------------------|
| 1. 派遣員資格の確認 | 8:30～8:55 | 国際会議場 5階
メインホール前ホワイエ 受付 |
| 2. ビジネスに出席 | 9:00～10:00 | 国際会議場 5階メインホール |
- * ビジネス終了後、「たすき」を所定の場所（会場出口）に返却して下さい。

～ 運営研修会のお知らせ～

日本リージョン次期会長 早川住江

1 CMT (Council Management Training)

カウンスル運営研修会

7月8日(木)	12:00～12:45	昼食	2F 菊の間
	12:45～14:30	C M T	2F 菊の間

次年度のカウンスル役員・常任委員長を対象とした研修です。事項を正確に引き継ぎ、任務を明確にすることに重点を置きます。

2 TPP 2004 (Training Power Pack <トレーニング パワー パック>)

【PEP (Performance Enhancement Program) の名称が変更された】

7月8日(木)	14:30～15:45	TPP (Phase 1)	2F 菊の間
---------	-------------	---------------	--------

年次大会公式訪問者、泉和子・ディヴィジョンIV副会長による研修です。CMTに参加予定の役員、委員長以外でも、どなたでも参加できます。ぜひご出席ください。

3 RMT 2004 (Region Management Training)

リージョン運営研修会

7月10日(土)	16:30～18:30	TPP (Phase 2)	5F, 501号室
----------	-------------	---------------	-----------

公式訪問者による次期リージョン役員のための研修です。

☆上記の運営研修会に出席予定の方々には、後日詳細をお知らせ致します。

～ リージョン大会での表彰のご案内～

日本リージョン第二副会長 大島麗子

日本リージョン年次大会の第三日目、7月10日、15:30より下記の表彰を行います。

- | | |
|---------------|--------------------|
| ① 30名以上のクラブ | ② 今期、最も会員数が増加したクラブ |
| ③ 20年継続会員 | ④ 30年・35年継続会員 |
| ⑤ 40年・45年継続会員 | ⑥ 新クラブが増設されたカウンスル |

以上、各項目共5月10日現在で申請してください。また、5月10日以降でも今期中に①、②、③、④、⑤、⑥の項目に該当する予定のクラブ・会員については、対象となる日付を付記して、各カウンスル第二副会長にご報告ください。

～ ワークショップ内容一部変更のお断り ～

プログラム委員長 大藪京子

このたび、リージョン年次大会教育セッションワークショップリーダーの置塩啓子様（イースト神戸）が、健康上の都合によりリーダーをご辞退なさいました。役員会、委員会にて検討し交渉の結果、柚本加代子様（六甲クラブ）が、お引き受けくださいました。リーダー変更に関しましては3月18日付けで事務局より皆様にお伝えしましたが、ワークショップの内容を下記のとおり、お知らせ致します。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

尚、教育セッションの申込締切日は2004年5月10日です。

D	ワークショップ 議事法	「活かそう！議事法」 柚本加代子 (六甲クラブ)	議事法の知識があれば、多くの人の意思を短時間で公平に合理的にまとめることができます。提案をしたい時、議長になった時、派遣員としてクラブの意思を伝える時、どのように活用すれば良いのでしょうか。共に学びましょう。
D	Workshop Parliamentary Procedure	“Let’s make use of Parliamentary Procedure” Kayoko Yumoto (Rokkou club)	If you have the knowledge of Parliamentary Procedure, you can put a lot of thoughts together in a short time, with a fair and rational manner. Let’s learn how to make use of it in making proposals, as a chairperson or as a delegate!



リーダー紹介

今期は、クラブ・カウンスルと両方の議会法規役員を務め、冷静沈着且つ的確なアドバイスで、会員から厚い信頼を得ている。図らずも今期は全レベルで「議事法ワークショップ」のリーダーとなり、まさに僥倖である。趣味は卓球。朗読ボランティア歴は14年。

ワークショップFのリーダー 菅 紀子 さん

著書『「日本少年」重見周吉の世界』で

— 第19回愛媛出版文化賞奨励賞受賞 —



お詫びと訂正

前号において下記間違いがありましたことをお詫び申し上げ、訂正させていただきます。

- p.10 大会申込要領 共通要項 2. 4行目(誤) ～20日 → (正) ～25日
 ホテル宿泊申込 2.(誤) 4月15日(月) → (正) 4月30日(金)
- p.21 大会準備委員会名簿 名札リボン委員(誤) 浅井久美子 → (正) 浅井久美子
 (大会コーディネーター)
 大変失礼致しました。

～ 準備委員会だより～

準備委員会

委員長 坂口 正子

- ☆ 受付、ホスピタリティー、インフォメーションは公式行事（ビジネス、スピーチコンテスト、教育セッション等）の時間帯は原則としてクローズさせていただきます。
- ☆ 晩餐会の着替えは、リーガロイヤルホテル6階「扇の間」（16時～22時）をご利用ください。

登録委員会

委員長 椎名 真子

- ☆ 受付で個人情報が入力された「大会パスカード」（右写真）をお渡しいたします。ワークショップ、昼食、晩餐会、観光の申込欄には色が付いています。「大会パスカード」は会期中の入場チケットになりますので、忘れると入場できません。必ず携帯してください。

No.5 浪花クラブ 大阪花子			
	8日	9日	10日
ビジネス		国際会議場5階 メインホール 10:00～12:00	国際会議場5階 メインホール 9:00～12:10
昼食		国際会議場3階 イベントホール 12:00～13:20	国際会議場3階 イベントホール 12:10～13:30
ワークショップ		国際会議場10階 15:10～16:40	
		A. 話しこぼし 1009号室 B. 朗読 1007号室 C. 礼法 1004号室 D. 雑学 1008号室 E. 短歌 1001号室 F. エッセイ 1002号室	
晩餐会		ロイヤルホテル 3階「光琳の間」 18:00～21:00	指定席 テーブル名 (A)
観光	A. 市内観光 B. なにわクルーズ C. U S J		
CMT・PEP	ロイヤルホテル 2階「扇の間」 11:30～15:00		国際会議場3階 501号室 18:30～19:30

「大会パスカード」

食事委員会

委員長 茶谷 滋子

- ☆ 「大会パスカード」が食事券となります。
- ☆ 7月9日（金）の昼食は「竹葉亭」の松花堂です。
- 7月10日（土）の昼食は洋食のバイキングです。

宿泊委員会

委員長 柴田 裕美

- ☆ チェックインは15：00からリーガロイヤルホテル1階メインロビーのフロント横ITC特設デスクをご利用ください。ツイン、トリプルの場合もルームキーは各自にお渡しいたします。
- ☆ 7月8日（木）のCMT出席者のチェックインは、15：00から会場「菊の間」前室のITC特設デスクでお願いします。クロークも用意されています。
- ☆ 7月9日（金）は国際会議場5階メインホール前のホワイエのクロークをご利用ください。

受付委員会

委員長 小八木 利子

- ☆ 派遣員受付

7月9日（金）	8：30～8：50	国際会議場5階 メインホールホワイエ受付、一般と同じ
10日（土）	〃	〃

- ☆ 受付

7月9日（金）	8：30～9：55	開会前	国際会議場メインホール ホワイエ受付
	12：30～13：15	英語スピーチコンテスト前	〃
	17：30～18：00	晩餐会前	ロイヤルホテル3F 「光琳の間」ロビー
7月10日（土）	8：30～8：55	ビジネス前	国際会議場メインホール ホワイエ受付
	13：00～13：25	日本語スピーチコンテスト前	〃

- ☆ 当日欠席者のキットは派遣員の方にお預けいたします。お手数ですが欠席者にお渡しください。

儀典委員会

委員長 榎本町子

☆ 入場・開会

各クラブ会長には所属カウンスル会長を通して後日詳細をお知らせいたします。
突然の変更やご質問は榎本までお願いいたします。

(Tel: 072-728-0402 Fax: 072-729-6041 e-mail: tmmasumoto@ybb.ne.jp)

☆ ビジネス関係の座席

壇上席は直接本人にお知らせいたします。会場の指定座席も事前に本人にお知らせいたします。

☆ 晩餐会座席

指定席者(来賓・役職者・担当役割者)は「大会パスカード」にテーブル番号を記入してあります。指定席以外の方は晩餐会受付にて「大会パスカード」を呈示しくじ引きをして下さい。くじは入場座席券となります。紛失しないようご注意ください。

名札・リボン委員会

委員長 織田美知子

☆ 名札、ピンはクラブで使用しているものを、各自でご持参ください。

☆ 大会用役職リボンは、キットに入れてお渡しいたします。

終了後は、受付カウンターにある回収ボックスに必ずお返しく下さい。

(万一、返却忘れの場合は必ず7月20日(火)までに委員長宛に郵送してください)

ホスピタリティー委員会

委員長 野村悠美

☆ 歓談や打ち合わせに自由にご利用して頂けるよう、メインホール前ホワイエにホスピタリティーのコーナーを設けました。コーヒーはセルフサービスですがロビー感覚のモダンな広場です。

☆ 公式行事の時間帯は、飲み物コーナーはクローズしていますが、ソファに腰掛けくつろぐことは出来ます。裁縫箱なども用意しておりますのでご利用ください。

インフォメーション委員会

委員長 十河尚子

☆ インフォメーションデスクはメインホール前ホワイエ中央に設けました。連絡、伝言、落し物などを張り出すボードを用意しております。公式行事の時間帯はクローズしますが、ボードは伝言などにご利用ください。

写真委員会

委員長 棚田順子

☆ 公式行事の写真はプロカメラマンが撮影いたします。晩餐会のメインテーブルはプロカメラマンが撮影しますが、各テーブルの集合写真は撮影いたしません。各自でお写しください。その他は写真委員会が担当いたします。

エンターテインメント委員会

委員長 片岡陽子

☆ 晩餐会は情熱的なサウンドをお楽しみいただきます。それはジャパニーズ・ジプシーミュージックで、ジプシーヴァイオリンとジプシーアコーディオンの女性ユニット「TENGO(テンゴ)」です。デビュー以来全国で感動と元気を与え、日露友好親善アーティストとしても活躍、話題になっているユニット。皆様、大いにご期待ください。

観光委員会

委員長 段 紅子

☆ 7月8日(木)の観光参加者の集合場所は、リーガロイヤルホテル1階メインロビー中央です。

観光委員がロビー中央でお待ちしています。

Aコース	観(み)だおれ・くいだおれ	集合時間	16:00
Bコース	落語家と行くなにわ探検クルーズ	集合時間	17:30
Cコース	ハリウッド映画の興奮に飛び込もう	集合時間	11:30

その他のお知らせ

☆ 荷物送り先

- ・リーガロイヤルホテル

〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 Tel: 06-6448-1121 (代表)

リーガロイヤルホテルフロント気付 ○月○日宿泊

I T C ○○クラブ ○○○子 宛

☆ 大会備品送り先(7月5日以降受付)

- ・大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51

Tel: 06-4803-5555 (代表)

11階 ビジネスセンター 株式会社アイアンドエス

Tel: 06-6225-9660



☆ 地図とアクセス

国際会議場へはリーガロイヤルホテルのシャトルバス(無料)がリーガロイヤルホテルと各ターミナル(JR「大阪駅」と地下鉄・京阪「淀屋橋駅」)の間で運行されています。

- ・リーガロイヤルホテル — JR大阪駅を6分間隔で循環

JR大阪駅始発便は7:45発、最終便は22:15発

乗り場: JR大阪駅中央北口より西へ約20m

日本旅行梅田支店横

- ・リーガロイヤルホテル — 地下鉄・京阪 淀屋橋駅を

15分間隔で循環

淀屋橋駅始発便は7:55発、最終便は21:55発

乗り場: 地下鉄・京阪淀屋橋駅4番出口より西へ80m

住友ビル(住友信託銀行)前

- ・お車で 大阪空港(伊丹)から約30分

新大阪駅から 約20分

大阪駅から 約10分

難波駅から 約15分



クラブ野外例会、記念例会、特別例会の御紹介

華・楽・15周年記念例会

飛騨高山クラブ

1月13日飛騨高山の天領時代から続く料亭「洲さき」にて15周年記念例会をいたしました。テーマ「伝えたいこと・残したいこと」に相応しく着物姿の会員も多くお正月らしい華やかな会となりました。

高山には宴会に関しても多くの約束事があります。それを正しく次の世代に引き継ぐため、芸妓さんに宴席の礼儀と遊び方を習いました。

外はしんと雪の降り積む銀世界、伝統と格式のある座敷は座付き、祝い唄から始まり数々の座敷遊び・・・好奇心いっぱいの笑顔で満ち溢れ春の暖かさでした。百人一首でのくじ引を最後に賑やかな楽しい宴を閉じました。

歴代会長の思い出スピーチに積み上げた歴史の確かさを思い、気持ち新たに、この時の通過点を共に寿ぐことが出来た幸せに感謝いたしました。



初夏の淡路で一泊例会

梅田クラブ

梅田クラブでは、毎年一度は例会を定例会場以外の所で開催しておりますが、今年は久しぶりに泊りがけの例会を行うことになり、5月17日から1泊2日で淡路島へ参ります。初夏の淡路は、ご案内のように花の盛りの季節。また、海の幸も一番豊富で、お料理もひとときわ食べ応えのある頃です。

宿泊場所は陸路と海路の両方ともに便利な、津名港近くの津名ハイツ。カウンスル No.3 の淡路クラブのご紹介により、過日コーディネーターが下見に行きましたところ、各部屋はもとより、会議室や浴室なども設備の整った、まだ新しい非常に感じの良い施設だということで、早速予約をいたしました。

現地でのプログラムは、バズ・セッション方式でリージョンより通達のあった『スピーチアソン』をとりあげます。淡路クラブからの参加申し込みも戴いておりますし、カウンスル No.5 の他のクラブの方からも、お問い合わせを戴いておりますので、大いに盛り上がるかと存じます。

☘お問い合わせは クラブ書記 小倉道子まで Tel/Fax : 06-6844-0188

E-mail : m-ogura@mrg.biglobe.ne.jp

☘梅田クラブホームページ : <http://homepage2.nifty.com/SOL2/ITC> もご覧下さい

先日、お勧めのクラブ野外例会などについての原稿を募集しましたが、意欲的な取り組みがなされた成果とも言うべき楽しく興味深い御報告を戴きました。ここにその総てを掲載いたします。例会のプログラムも多様なら、原稿もまた個性溢れるもので、なるべく元の形を生かすため、フォントなどもオリジナルに倣う様に致しました。これからの企画にお役に立てればと念じております。

ITC 岡山クラブ 5 月例会

月テーマ「感じる」 野外例会

例会プログラム「音楽の愉しみ」 講師:三船文彰(ミフネ フンショウ)様

日時:2004年5月13日(木)13:00~15:00 場所:劉生容(りゅうせいよう)記念館

岡山クラブの会員は例会以外のところでも、音楽会や美術展等によく一緒に出かけます。このことは岡山クラブ会員のビタミン C の役目をしています。

5 月例会では、もっと音楽を愉しむために講演会をひらきます。劉生容記念館(三船様のホール)で音楽愛好家で歯科医師の三船様にチェロの演奏と音楽の愉しみ方のお話をさせていただきます。曲の聴きどころ、楽しみ方キーポイント、音楽家のエピソードなど、多くの超一流の音楽家をご自分のホールにお迎えしている三船様ならではのお話が伺えることでしょう。見晴らしのよい住宅街に建つホールは建築物としても美しく、壁には画家として有名な劉生容(お父様)の見ごたえのある絵画も展示しています。

5 月例会後は岡山クラブの会員のお肌が、一段と美しくなることでしょう。



Menu

豊中クラブ野外例会

春・雛まつりメニュー 「伝統と新しい文化」

お品書き

シェフの挨拶

オードブル

スープ

サラダ

本日のお勧めワイン

メインディッシュ (A)

お口直し

メインディッシュ (B)

ご勘定書

デザート

タイムアジェンダ

会長挨拶

酒蔵の見学

導入式

ロールコール

ビジネス

インスピレーション

プログラム

総 評

ヨドコウ迎賓館

数々のお料理を取り揃えています

季節に合った話で歓迎を

伝統を受け継いだ現代の酒蔵見学

新入会員も一緒になった豊かな特製スープ

個性的で旬な野菜が揃っています

蔵元お勧めの「福寿蔵」の生しぼり

確かな食材を使ったベーシック料理です

「伝統とは生命の継承であって、古いものの

繰り返しではない。古いものの繰り返しは因

習である。」 一加藤唐九郎一

蔵元・酒心館十一代社長の講話「伝統と新しい

文化メセナ」素晴らしいテイストをどうぞ

情報スピーチ「雛祭り」

宮尾登美子著「蔵」のブックレビュー

メニューご満足頂けましたでしょうか

ご注文に応じて、格調高い雛菓子が並びます



レストランテ・豊中

千里クラブ紹介

今期15周年を迎えました千里クラブです。この節目の年度に当たり、例会の中で思い出に残るものをと、企画致しましたのが、2003年12月19日のクリスマス特別例会でした。プログラムも全て会員や元会員による企画・演出・出演と自前でした。オカリナの演奏、朗読などは以前にプログラムで取り上げたものを引き続いて会員が研鑽を積んでいるものですし、合唱団に所属している数名の会員やピアノ教師がいる関係から、クリスマスソングも特別な練習なしですぐにできたのです。このように千里クラブの会員は今期のテーマ通り、個性豊かな会員が集合しながら、全員ですぐに取り掛



かれるのが、大きな特徴だと思います。

2月に会員が1名増えました。なんと千里クラブ始めて最初の男性会員です。竜宮城の中に迷い込んだ浦島さんみたい。とご本人はおっしゃっていますが、さてはて、玉手箱はいつ開けられるのでしょうか。

今後も一人一人の会員が自分の持ち味を出しながら、切磋琢磨して、クラブ会員全員によるプログラムを推進していきたいと願っています。

姫路クラブ 2003年11月野外例会

昨秋実施致しました、姫路クラブ2003年11月野外例会を御紹介いたします。

JR 姫路駅より貸切バスにて、岡山県にある日本最古の庶民学校「閑谷学校」めぐりして出発、紅葉素晴らしい楷の木、静寂な講堂を見学の後、昼食は日本のエーゲ海と呼ばれる牛窓にありますホテルで、旬の味覚を味わいました。

午後は備前焼の人間国宝「藤原啓記念館」へ。作品だけでなく、登り窯や作業場なども詳しく説明を受けながら見学し、藤原啓先生の精神に触れることが出来ました。

行きのバスの車中でビジネスを、帰りには早速の感動をゲストと共に今日の話で行うなど、充実した例会を行うことが出来たと喜んでおります。

クラブでの楽しい例会

三田クラブ

5月8日(土)11:00～ 三田男女共同参画センターにおいて六甲クラブとジョイント例会を計画しています。前半はビジネスを行い、20分の教育を近くの専用農家で40代男性による「米、野菜作りあれこれ」と題して生産者としての姿勢やどのような気持ちで作物を作り出しているのか、また農薬の使用等々を話していただくことになっています。

昼食をはさみ、後半のプログラムでは会員宅の畑へ会場を移して実物の野菜を自分の手で収穫する喜びを味わおうとするものです。今、ほうれん草は4cmぐらい、小松菜、大根は二葉がでてきたころでとても愛らしく、六甲クラブとのジョイントを楽しみに待っています。(人参、レタスも同様です) 畑の持ち主はうまくおおきなればなあ・・・と。まだ、野菜にとっては寒い日がくる可能性があるものだから責任重大ですとも・・・。

[編集註：3月20日報告]

とっとり砂丘クラブ野外例会

場所：鳥取県立博物館（会議室・特別展示会場） 目的：美術鑑賞会

〔実施状況〕

日時：2004年3月16日(火)10時～12時

内容：鳥取県立博物館 企画展 「ルオー版画展」

・計時 ビジネスー35分、プログラムー80分、タイム報告・総評・アナウンスメントー5分

・プログラム 講師に学芸員をお願いした

プログラム前半40分で展覧会鑑賞についてのレクチュアを受ける

後半40分はルオー版画展を鑑賞しながら学芸員の解説を受ける

評価：・大変有意義で心豊かな例会だった ・今後の美術鑑賞に大いに役立つ

・右脳が刺激された

・「作品の印象を言葉に残す」課題を得られた

～・～・～カウンスル No.7 第14期出雲クラブ 野外例会(2003.11.25)～・～・～

出雲クラブは年間テーマを『基本を学び あしたを拓く』として、中島正子会長のもとで第14期を船出致しました。毎月の例会は月間テーマに沿ったプログラムが組まれており、野外例会を行った11月の月テーマは『伝承』でした。そこで出雲流枯山水の庭園と江戸末期の建築様式を残す屋敷(島根県平田市の松翠苑)を会場として、島根の誇るパッチワークキルト作家八幡垣睦子先生の作品鑑賞と『キルトという形をかりて今世界に伝承したいこと』と題する講演会を開催致しました。

講師の八幡垣先生は和のパッチワークキルト作家として「島根工芸の匠」に選ばれた方です。また、生まれ故郷の出雲という土地にこだわり、そこで育まれた感性や今なお残る人間味をキルトに託して表現する一方、キルト作りの中から日本の暮ら

しに適している美を出雲から島根へ、島根から日本へ、そして世界へと発信なさっています。今回展示なさった作品は、『祈り』と『綺麗さび』三部作シリーズの内の(しだれ桜)と(花鳥風月)とその他設え用の作品二点でした。

それぞれの作品の作成物語を一つ一つ丁寧に、あるときは楽しく、あるときは心静かに、あるときは高ぶる感情をそのままに涙を流しながらお話になり、聞いている私たちも作品の作成に携わっているような心持ちになりました。全身全霊のこもったお話は“聞いてもらう”ものではなく“聞かす”ものであることを学びました。技の美に触れ、私たちの心に夢と光と自分たちの立っている場所を見つめ直す機会をいただきました。心を見つめ生きることの感謝を戴いた野外例会となりました。



◇ 写真左上 キルト作品『綺麗さび(牡丹)』の一部

◇ 写真右下 キルト作品『綺麗さび(花鳥風月)』を前にしての講演風景

ITC Plaza



とっておき

我が家にはピンチを救ってくれる、とっておきの食べられないご馳走があります。そのご馳走は岡山クラブの例会日の第二木曜日に食品が商店から配達されるように注文しておきます。豆腐、厚揚げ、かつおのたたき、ハンバーグ、枝豆、とうもろこし、いなり寿司、味噌汁、ふかひれスープ何でもあります。まず、それらの食品を解凍したり、お湯をさしたり、チ～んとします。我が家にとってはマシな方の昭和時代の年代物？の器を並べて盛って、庭で育てている三つ葉、ネギ、しその葉、ルッコラなどの青みを「パッパラッパラ～♪ラパパラ～♪」と鼻歌混じりにかけます。これでご馳走の出来上がり。

「お～！今日は大したご馳走だね」「ええ」「食器をくうんだね」「そうよ」

カウンスルNo.4 岡山クラブ 村山 紀子



さくらご飯

<材料>

米……3合 丹波黒豆…2/3合
酒……大1 合わせ酢 酢…(大6)
砂糖…(大3) 塩……(小1)

<作り方>

- ①黒豆を濡れ布巾で汚れを取り、皿に載せてレンジで様子を見ながら1～3分。皮に切れ目が入る程度
- ②米、酒、①を合わせて普通に炊く
- ③炊き上がりに合わせ酢を混ぜるパーと桜色に変色！感動！
- ④そのままでも良し。上に錦糸玉子をトッピングしても綺麗です☆米にもち米を混ぜてもグー

カウンスルNo.2 三田クラブ
福井まさよ



ITC レシピ



かにの味噌汁

<材料>

殻つきのカニ、大根、味噌、ネギ

<準備>

カニは食べやすい大きさに切る

大根は短冊に切っておく

ネギはみじん切りにしておく

<作り方>

①水とカニと大根を入れる

②大根がにえたら味噌を溶き入れる

③薬味のネギを入れて出来上がり！

カウンスルNo.7 鳥取クラブ 松下 常世

ザーサイサラダ

<材料>

ザーサイ 1瓶

鳥手羽 1枚 きゅうり 2本

<作り方>

- ①耐熱皿に、塩コショウを多めにした鶏肉の皮を下にして酒大さじ2をふり、ラップをして4、5分加熱し、そのまま冷ます
- ②きゅうりは板ずりして、すりこ木でたたいて食べやすい大きさに切る
- ③冷めた鶏肉を適当な大きさにさいて、②のきゅうりとザーサイ1瓶、茹で汁とポン酢大さじ2であえる。しょうがの千切りを飾る

☆中華風にごま油をたらしてみてもよい
カウンスルNo.2 宝塚クラブ 国友 桂子



次号原稿募集！

会報第4号の原稿募集を下記要領で致します。
最後の投稿チャンスを是非活かして下さい。

今回のテーマは
「年次大会時のエピソード」
です。

自分だけが知っているというような
とっておき情報を募集いたします。
大会には投稿を念頭において参加し、
皆さんを「へえ～」と言わせてください。

字数は **100文字** と致します。

山のような投稿で、
編集スタッフを困らせて下さいね。

大会期間中のアンケートにもご協力を！

編集後記：ようやく第3号まで漕ぎつけることが出来ました。国際会長来日の最新ニュースを載せたくて、発行時期がまたまたずれてしまいましたことをお詫び申し上げます。少しは手際良くなったかなと自己満足しながらも、突発的な記事に改めて気を引き締め直し、何とか発行することが出来ました。これも、皆様から寄せられたクラブ野外例会紹介や簡単レシピ原稿と、お忙しい中掲載原稿を作成していただいた皆様方のお蔭です。少しでも面白い会報にとスタッフ一同無い知恵を絞って頑張っております。リージョン大会では第4号に向け、取材に走り回る予定です。どうぞ最後までお付き合いの程、よろしく願いいたします。第4号の表紙もお楽しみに。

編集者：園田容子 スタッフ：堀 容子、松本 敬、鎮守康栄



2003—2004

ITC日本リージョン声明文

Mission Statement of Japan Region

ITC日本リージョンの使命は、ITCの目的とするコミュニケーション技術、組織運営の技術を習得する機会を会員に提供してリーダーシップをそなえた社会人を養成し社会に貢献することにある。

The mission of ITC Japan Region is to present the members opportunities for quality training in communication and leadership skills which are the purposes of International Training in Communication and benefit the society by providing mature individuals.

ITC Pledge

ITC 宣誓

We, as member of International Training in Communication, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

我々インターナショナル トレーニング イン コミュニケーションのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。